

	ページ・行	内容	変更案	変更の理由	事務局の変更案
①	2ページ 前文 「第3期建議内容」3行目	知己における	<u>地域</u> における	誤植と思われます。	・・・そのような <u>地域</u> における・・・
②	2ページ 前文 「取組状況」3行目	・・・、活動に必要な・・・	・・・、 <u>市は、</u> 活動に必要な・・・	建議内容が「市は、・・・努力されたい。」であるため、取り組み状況の記述はそれに呼応するのがよい。（主語、主体をできる限り明確にすることが大切と考えます。）	・・・防災コミュニティの結成及び育成を図るため、 <u>市は、</u> 活動に必要な防災機材等の購入に対して、・・・
③	2ページ 前文 建議文案3行目	引き続き組織体制の充実に努められたい。	引き続き、 <u>情報共有の強化および組織体制の充実に努められたい。</u>	避難行動要支援者名簿についての議論で、いわゆる「情報弱者」や返信しない人などへの対応が課題であることを共通認識したと思います。したがって、この「前文」あるいは後出の「コミュニティ活動」のいずれかにおいて、災害時の情報共有のあり方にも言及するとよいと思います。	・・・引き続き <u>情報共有の強化及び組織体制の充実に努められたい。</u>
④	3ページ （職員の責務） 「取組状況」2行目	適正な運用ができるよう体制を整えていることを確認した。	<u>法律に基づく適正な運用</u> ができるよう体制を整えていることを確認した。	公益通報者保護のための外部機関の設置については、第2期（以降）の建議で議論されてきたものと思いますが、進捗がないようであり、公益通報者保護について、どのように体制が整えられているのか、曖昧な印象です。そのため、公益通報者保護法あるいはその他の法律といった準拠すべきおおもとの存在に言及しておくのが次善かと思います。	・・・公益通報はないが、 <u>公益通報者保護法に基づいた公益通報者保護制度の適切な運用</u> ができる体制を整えていることを確認した。
⑤	5ページ 第13条（審議会等の運営） 建議文案の1行目	さまざまな世代や女性など、多種多様な市民の意見を・・・	<u>世代や性別、属性にかかわらず、</u> 多種多様な市民の意見を・・・	今日の性的多様性への配慮に鑑み、「女性」に限定しない表現がよりよいかと思います。さらに、住民投票条例についての議論（定住外国人）も踏まえ、「属性」を加えてみました。	<u>世代や性別、国籍などの属性に関係なく、さまざまな市民の多種多様な意見</u> を反映させるためにも、既存の方法に縛られず、・・・
⑥	7ページ （法務） 「取組状況」の2行目	検討を進めていくことを確認した。	—	難しいとは思いますが、より率直な表現を望みます。	・・・組織機構や人事を所管する部局とともに、 <u>その必要性も含め、本市にとって適切な体制について</u> 検討を進めていくことを確認した。
⑦	9ページ ■追加項目の検討 議論の経過	—	—	危機管理に関する個別条例の策定の検討についての議論も、内容に盛り込めばいいのではないか。	（下から5行目）その結果、 <u>都道府県や政令市等で定められているような危機管理に関する個別条例を、本市においても将来的に策定していくことを検討していくことも必要と考えられるが、現段階では、条例の規定の有無が、</u> ・・・
⑧	10ページ □第25条（組織） 建議文案2行目	市民にわかりやすい組織の編成を行っていることを確認した。	市民にわかりやすい組織の編成を行っていることを、 <u>〇〇〇〇により</u> 確認した。	できれば、その根拠となるもの（指標、アンケート結果、評価等）が示されるとよいと思います。	・・・市民にわかりやすい組織の編成 <u>に向けて、組織改変</u> を行っていることを確認した。